

The Specialist in Filtration

YAMASHIN



成長可能性に関する説明資料

ヤマシンフィルタ株式会社 〈6240〉

2014年11月5日

1.会社概要	P3
2.事業概況	P6
3.当社の特徴	P9
4.成長戦略	P14
5.参考資料	P21

1. 会社概要

- 会社概要
- 財務ハイライト

1.会社概要

会社名	ヤマシンフィルタ株式会社
事業内容	建設機械用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタ 及び関連部品の製造・販売
設立	1956年4月5日（昭和31年4月5日）
代表者名	代表取締役社長山崎 敦彦（ヤマザキ アツヒコ）
従業員数	連結：327名,単体：113名（2014年3月末現在）
資本金	822百万円
所在地	〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-8 日石横浜ビル16F
認定・取得	ISO9001：2008（JIS Q 9001：2008）認証取得 ISO14001：2004（JIS Q 14001：2004）認証取得

経営理念

仕 濾 過 事
(ろかじにつかふる)
フィルタビジネスを通じて社会に貢献する

1.会社概要：財務ハイライト

(単位：百万円)	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期予		前期比%
	56期 単体	57期 単体	58期 連結	59期 連結	60期	連結予	
売上高	9,924	10,678	9,088	10,530	11,069		105.1%
売上総利益	3,789	3,065	3,671	4,440	4,719		106.3%
売上総利益率	38.2%	28.7%	40.4%	42.2%	42.6%		-
販売管理費	2,105	2,560	3,615	3,730	3,902		104.6%
販管比率	21.2%	24.0%	39.8%	35.4%	35.3%		-
営業利益	1,683	505	55	710	817		115.1%
営業利益率	17.0%	4.7%	0.6%	6.7%	7.3%		-
経常利益	2,091	789	△ 69	709	787		111.0%
経常利益率	21.1%	7.4%	△0.8%	6.7%	7.1%		-
当期純利益	1,207	531	△ 253	336	530		157.6%
純利益率	12.2%	5.0%	△2.8%	3.2%	4.7%		-

2015/3月期は、連結売上高110億円
連結営業利益8億円 連結当期純利益5億円を計画

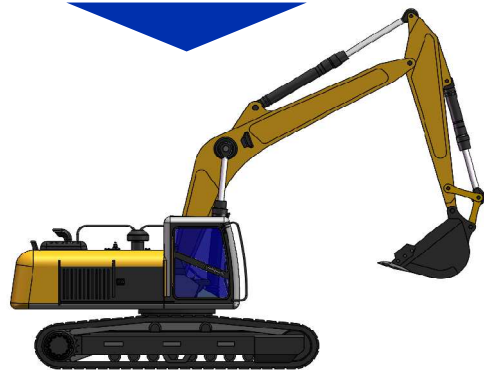
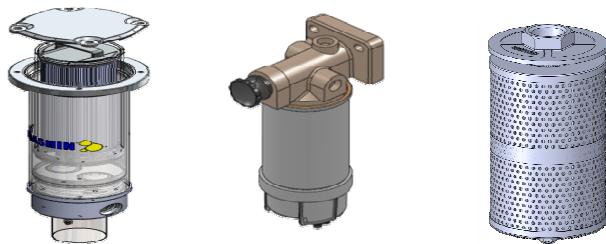
2. 事業概要

- ・ 当社フィルタ事業の構成
- ・ グループの概要
- ・ 主力事業のビジネスフロー

2.事業概要：当社フィルタ事業の構成

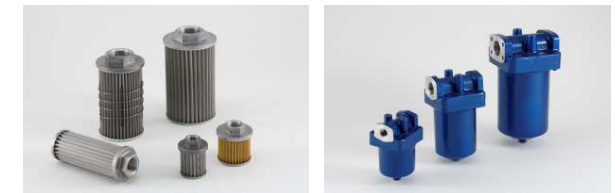
建機用フィルタ

- ▶ **建機用油圧フィルタ**で業界トップシェア
- ▶ 油圧回路の作動油、燃料のディーゼル・オイル、エンジン駆動に必要な潤滑油のろ過用フィルタを製造販売



産業用フィルタ

- ▶ 工作機械、プレス機械、鉄道車両、農機、船舶など、**多様な業界**に機械用オイル・フィルタを提供



建機用フィルタ
88%

14.3期
売上高
105.3億円

産業用
フィルタ
4%

プロセス用
フィルタ
8%

プロセス用フィルタ

- ▶ 電子部品、液晶、食品などの製造工程でのろ過・分離用フィルタを提供
- ▶ **ナノレベル**のろ過を実現



建機用油圧フィルタの世界最大手

2.事業概要：グループの概要

開発・設計

- 横浜開発センタ (YMF)
- 蘇州開発センタ (YST)

生産

- セブ工場 (YCF)
- 佐賀工場
- YSK株式会社

販売

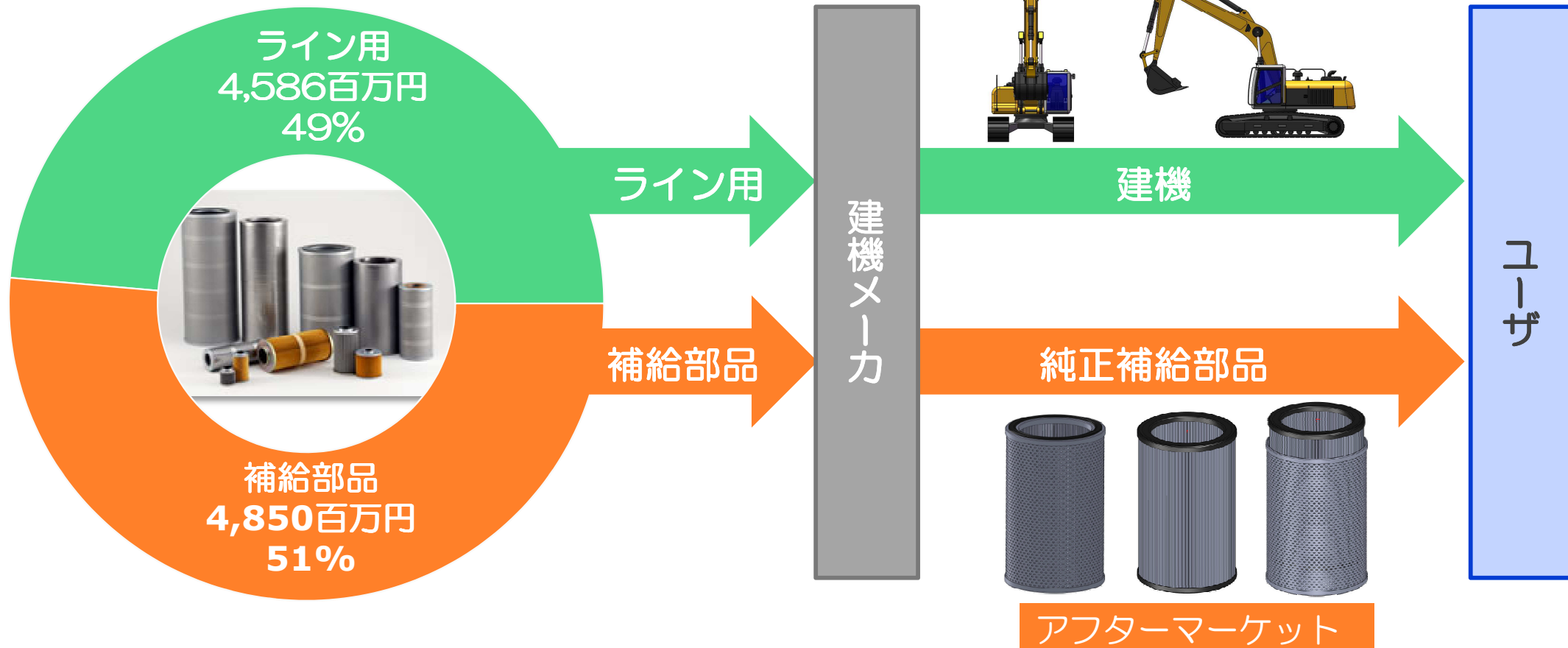
- ヤマシン・アメリカ (YAI)
- ヤマシン・EU (YEB)
- ヤマシン・タイ (YTL)
- ヤマシン・上海 (YSI)
- ヤマシンフィルタ (YMF)



開発から生産、販売までを一貫して手掛ける

2.事業概要：主力事業のビジネスフロー

14.3期 建機用フィルタ売上高・構成比



※ライン用とは新車搭載用のフィルタ、補給部品とは交換部品用フィルタを示しています

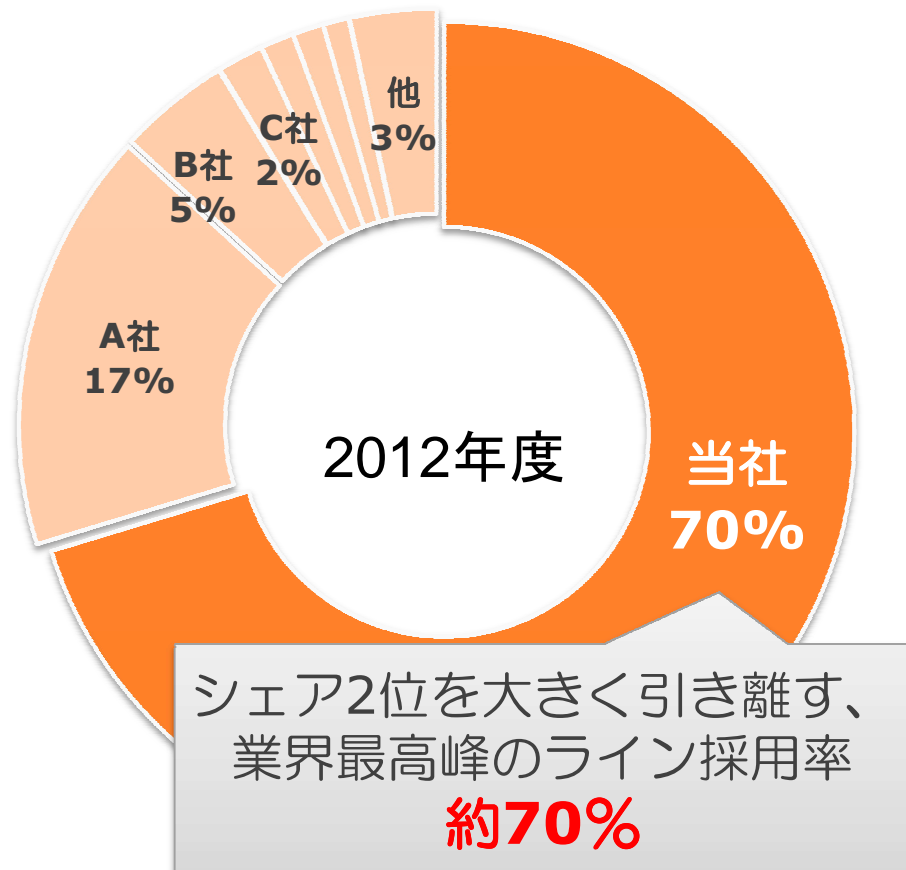
製品の提供先は建機メーカーに一本化（市場直販はしない）

3. 当社の特徴

- アフターマーケットでの収益力
- 顧客から選ばれる技術力
- 建機メーカーとの強固な信頼関係

3.当社の特徴：アフターマーケットでの収益力

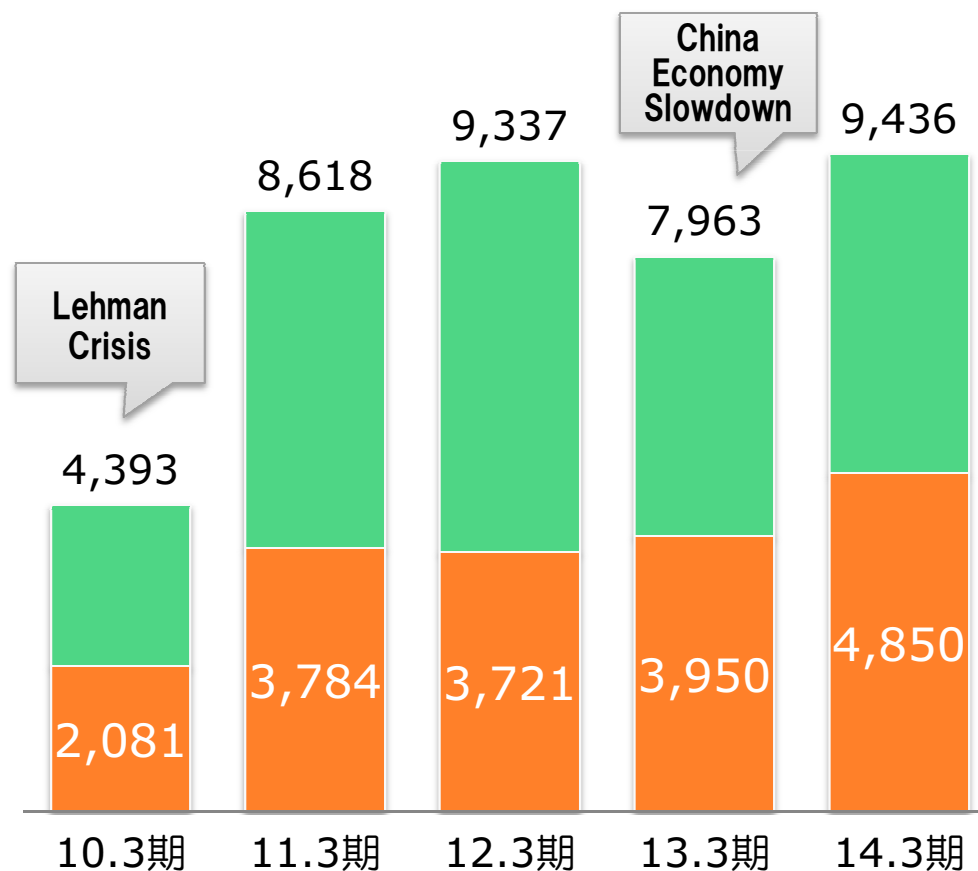
国内主要建機向け油圧フィルタメーカーのシェア



出所) 矢野経済研究所

ライン用・補給部品別売上高の推移

■ 補給部品 ■ ライン用



高いライン採用率がアフターマーケットでの安定的な収益基盤を構築

3.当社の特徴：顧客から選ばれる技術力①

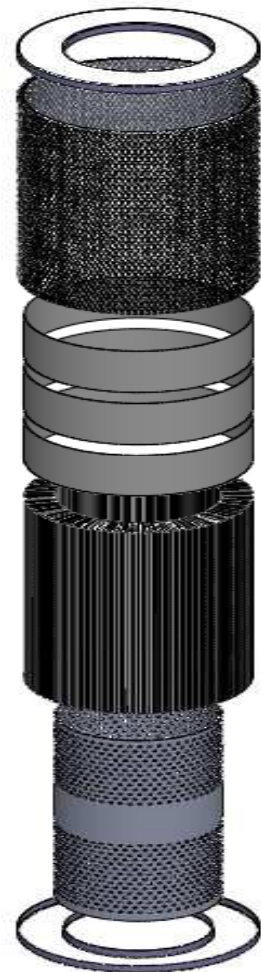
フィルタの主要構成

外筒
ろ材を保護する

バンド
ろ材を固定する

ろ材
ゴミを捕獲する
最重要部材

内筒
ろ材耐圧性を高める



ろ材の開発プロセス

構造・素材
の選定

試作

性能評価

開発コンセプト
の策定
(横浜開発センタ)



自社で試作・生産
(抄紙ライン)



自社で性能評価
(マルチパス試験機)



ろ材から開発するため、顧客にジャストフィットする製品が提供可能

3.当社の特徴：顧客から選ばれる技術力②

要求される特性

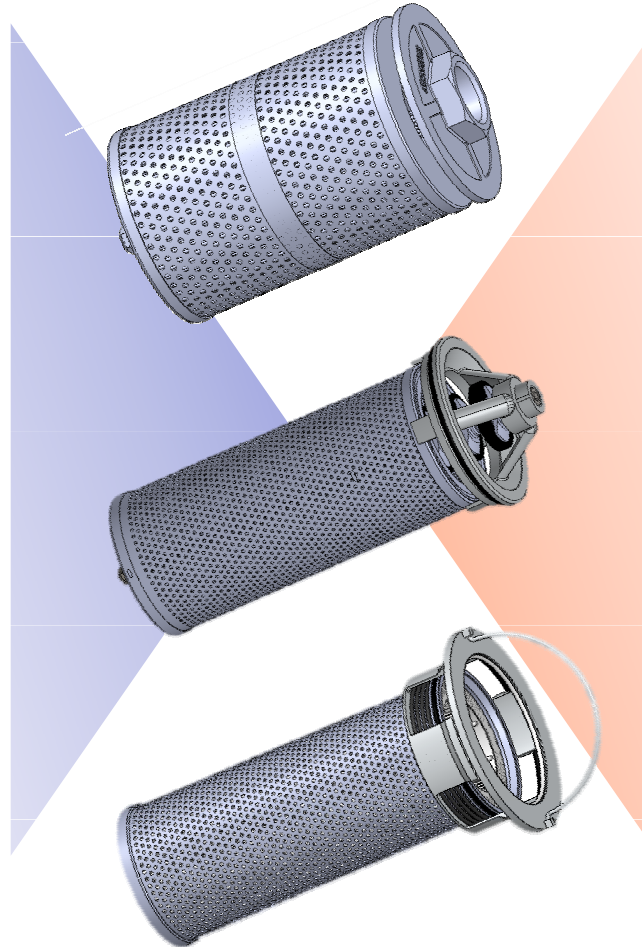
■ 脈動による耐久性

建機を巡回する作動油は、動作によって流れる流量が変わる。リターンフィルタにはおよそ1000ℓ/分もの作動油が流れ込む場合もある

■ 油圧回路内の高い圧力

油圧回路内は圧力が非常に高い過酷な環境であるため、フィルタには約9t/m²もの負荷に耐える構造が求められる

当社フィルタ製品



蓄積されたノウハウ

■ 建機分野でのノウハウ

建機の国産化開始と同時期から現在に亘ってフィルタを手掛けてきた歴史

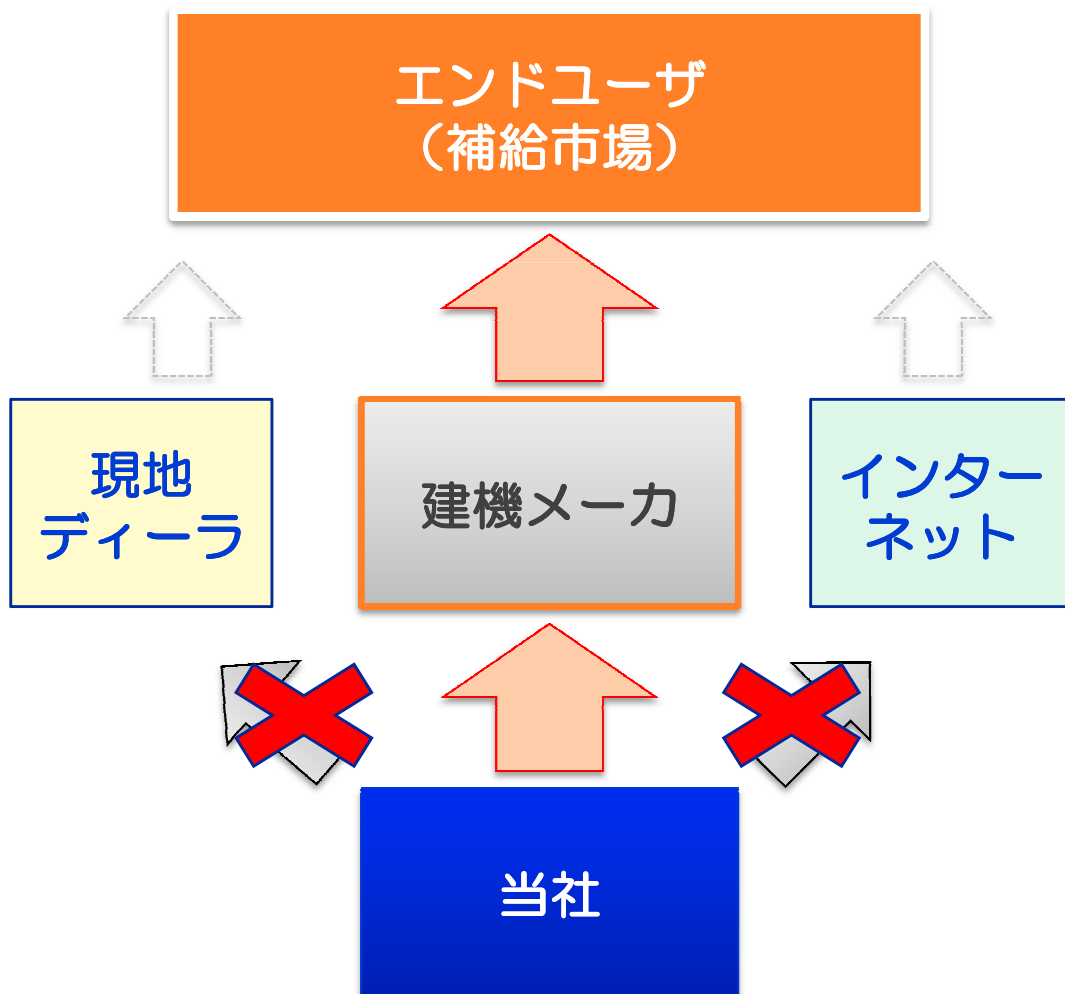
■ 他分野でのノウハウ

プロセス用・産業用と多種多様なフィルタを開発・提供してきた実績とノウハウの蓄積

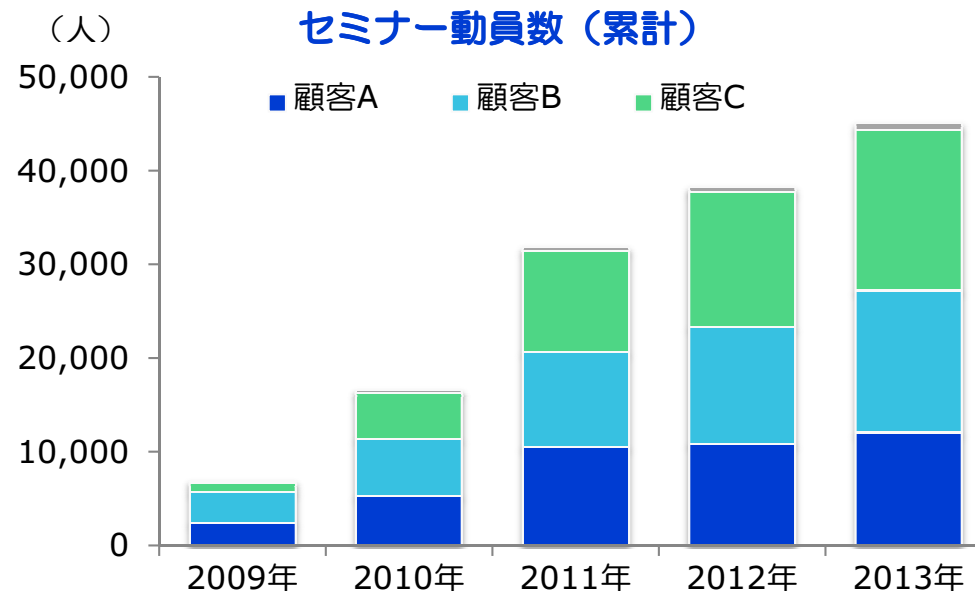
高い耐久性とニーズの製品化を両立させるノウハウを保有

3.当社の特徴：建機メーカーとの強固な信頼関係

建機メーカーと市場で競合しない



現地での純正フィルタ・セミナー活動



セミナーの様子 (中国)

セミナー動員数
累計45,000人
を突破！

補給市場で競合しないため、顧客とのWIN-WIN関係が構築可能

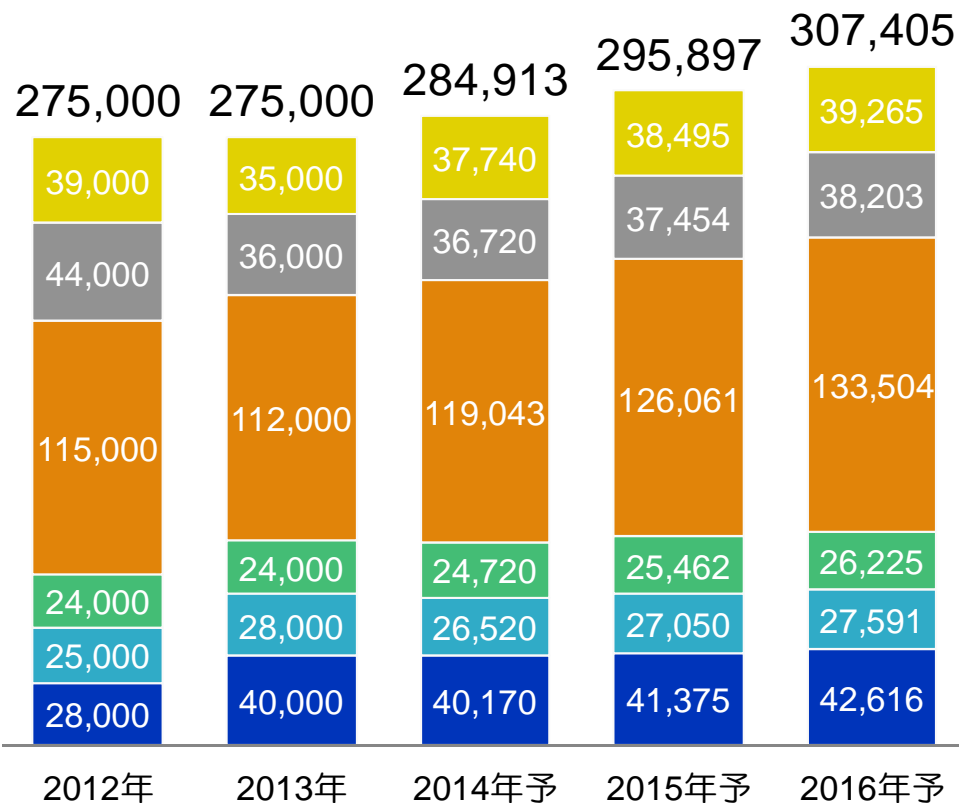
4.成長戦略

- ・事業環境
- ・成長戦略

4.成長戦略：事業環境①

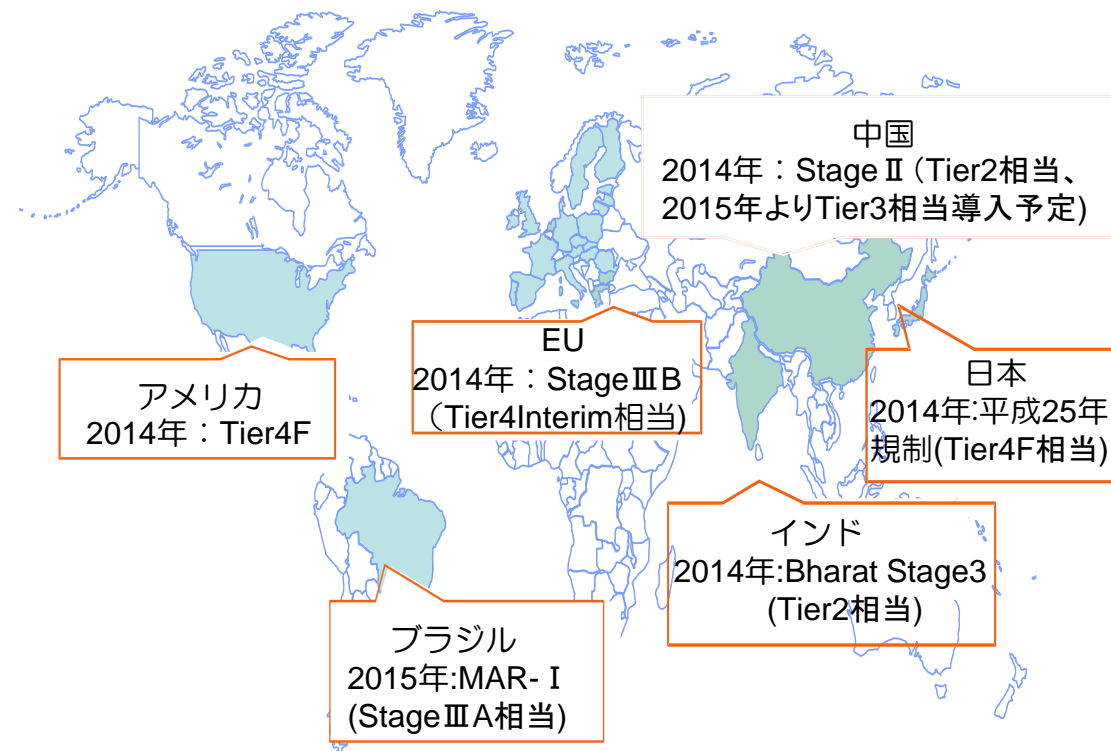
油圧ショベルの新車需要推移（台）

■日本 ■欧州 ■北米 ■中国 ■アジア・太平洋 ■その他



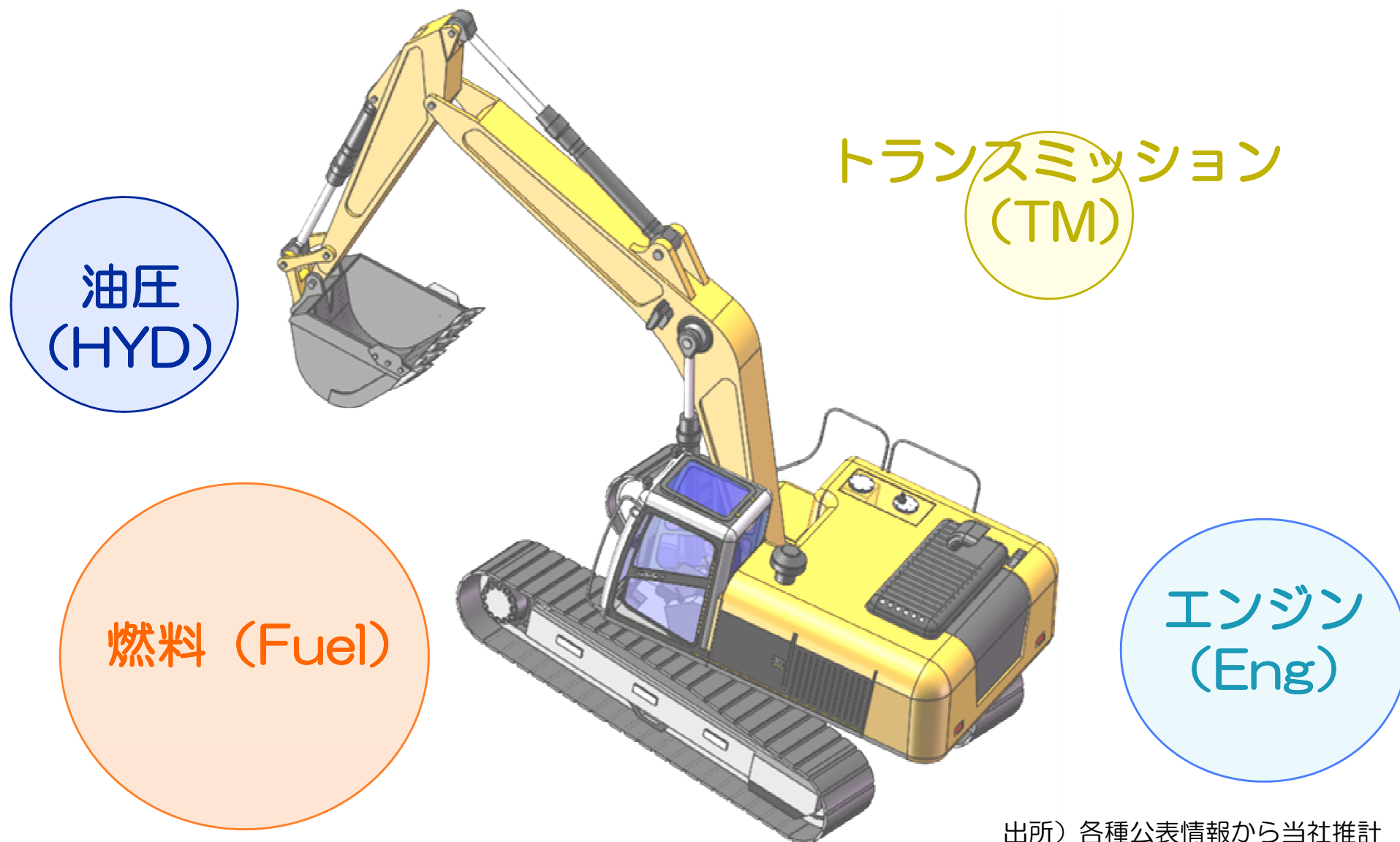
出所) 各種公表情報から当社推計

地域別 排ガス規制の状況



出所) 経産省(産業構造審議会)2013年6月度報告書
 ※排ガス規制：大気汚染対策として、排出ガスの汚染物質を制限する規制
 ※米国の基準「Tier」欧州・中国「Stage」インド「Bharat Stage」ブラジルは2015年より規制導入

事業環境は堅調で、環境規制により要求性能は高い傾向



出所) 各種公表情報から当社推計

当社の得意とする油圧分野以外にも、周辺には未開拓分野がある

4.成長戦略：3つの戦略

業容の拡大

戦略③ 新分野の育成・開拓

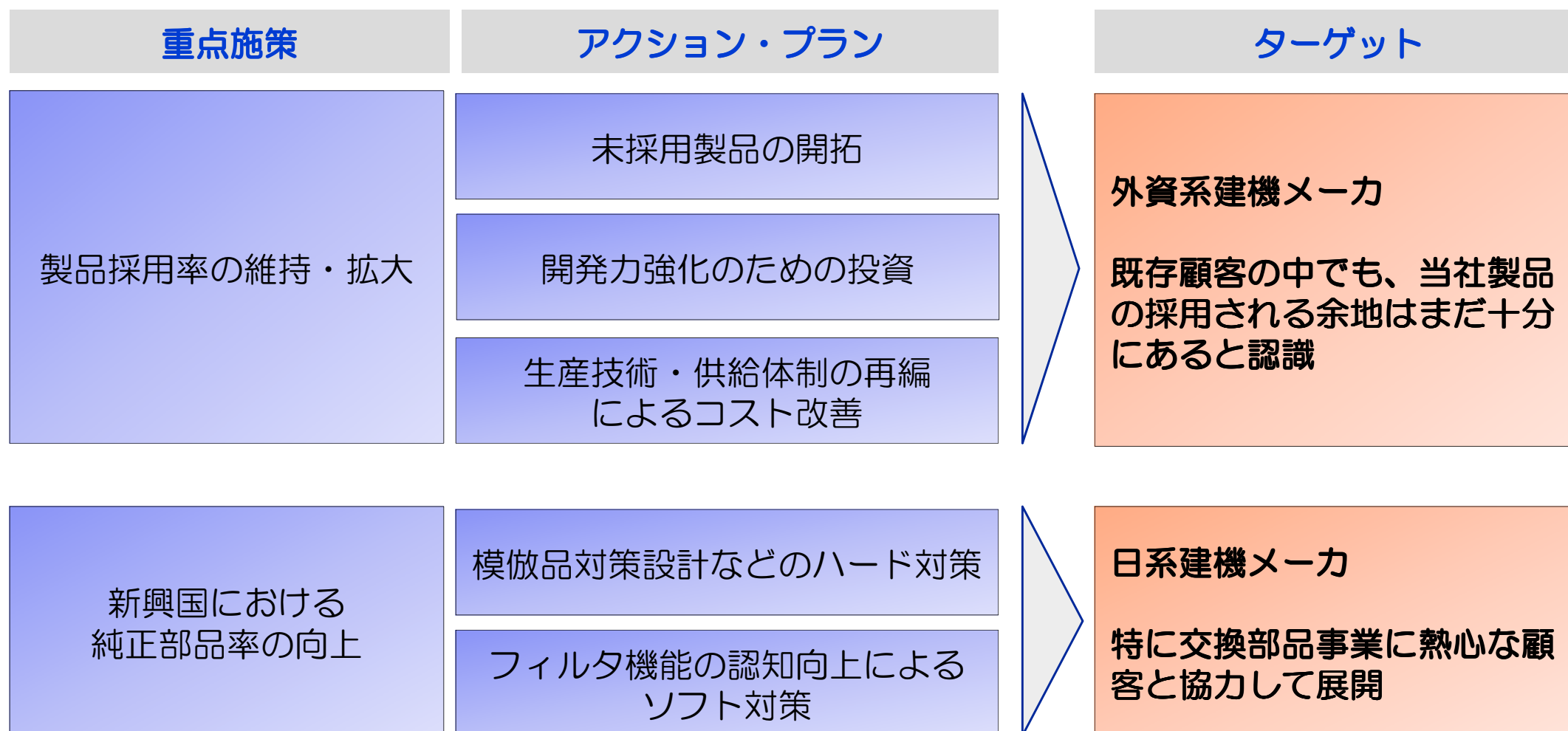
戦略② 油圧フィルタ周辺分野への拡大

戦略① 油圧フィルタ分野の更なる深耕

事業基盤の強化

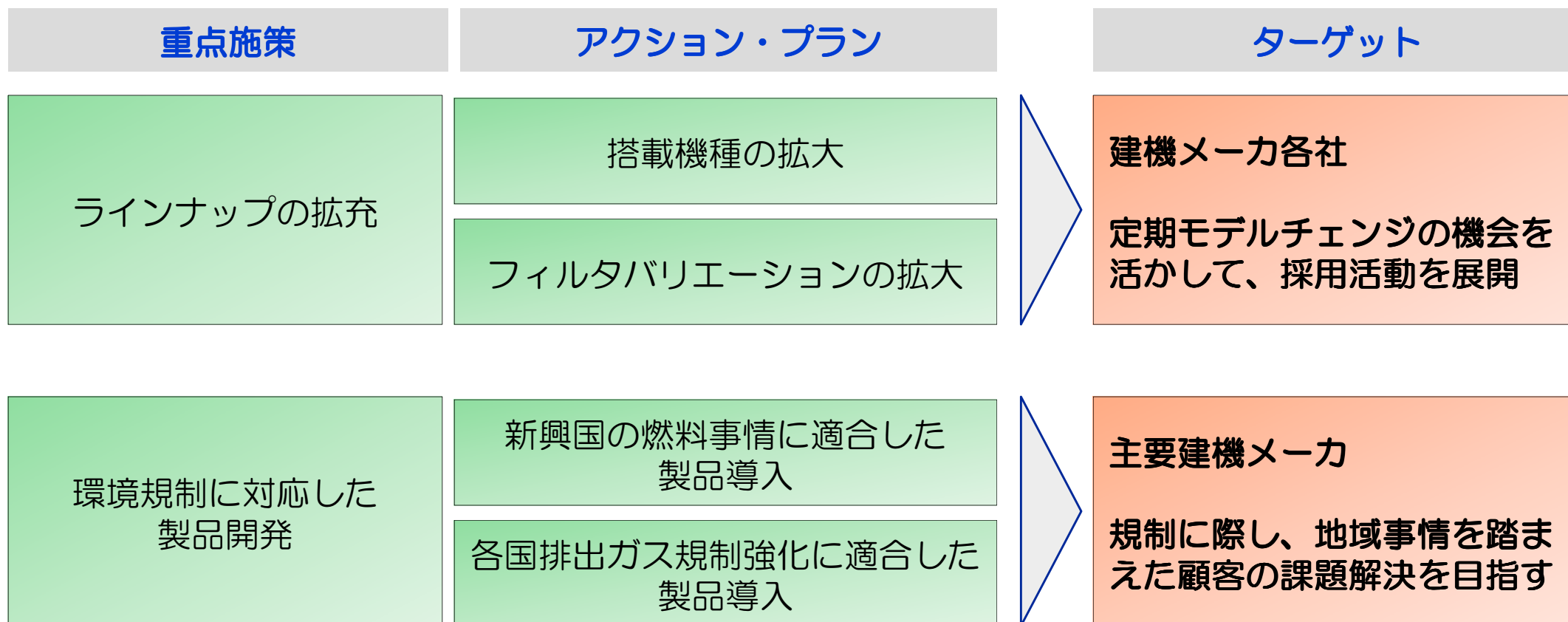
油圧フィルタ分野を基に油圧周辺分野への拡大、新分野の育成・開拓へ

4.成長戦略：油圧フィルタ分野の更なる深耕



油圧フィルタ分野の競争力維持・強化による収益基盤強化

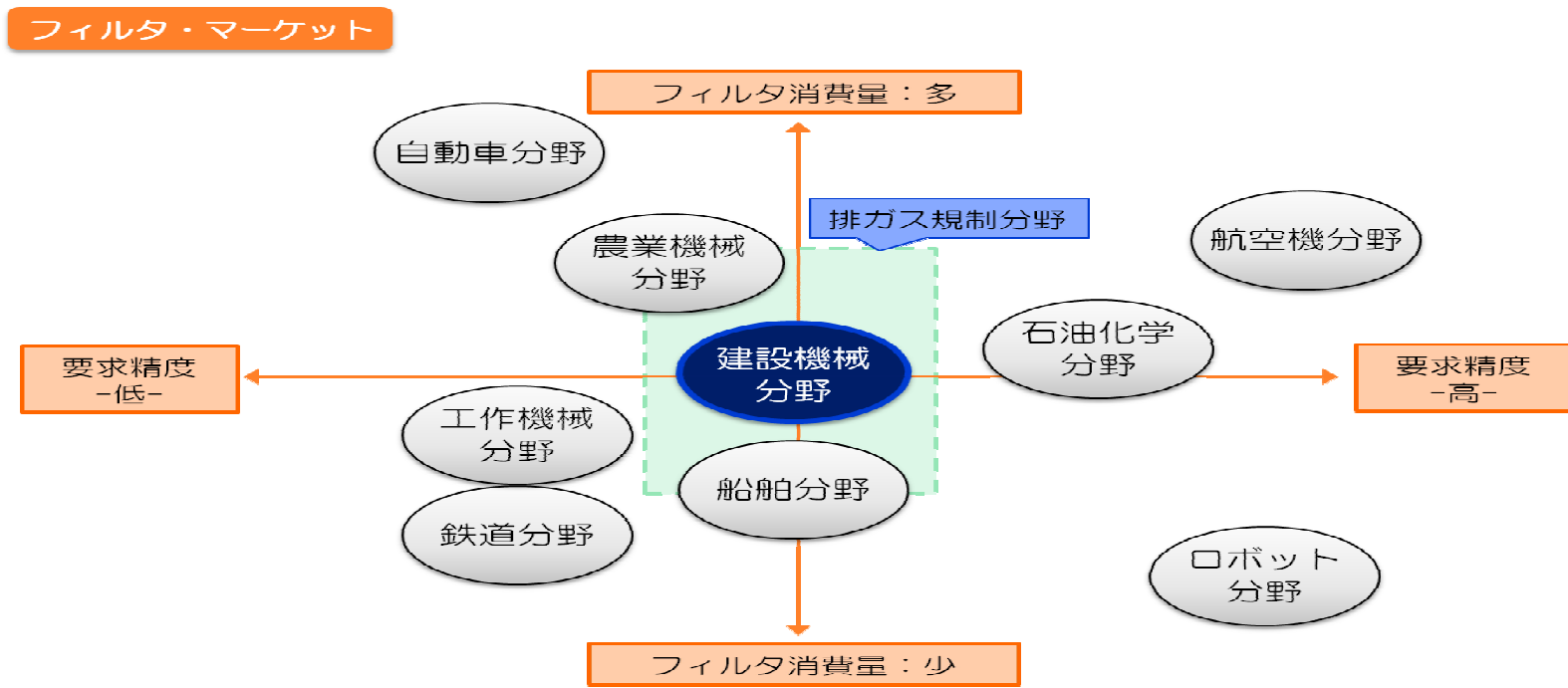
4.成長戦略：油圧フィルタ周辺分野への拡大



顧客ニーズを的確に把握し、未開拓分野へ積極的に展開

4.成長戦略：新分野の育成・開拓

重点施策	アクション・プラン	ターゲット
建設機械以外の分野での取引拡大	産業分野への本格進出 研究開発・生産体制の拡充	産業機械メーカー 既に多様な業界の顧客と取引があり、注力分野を検討中



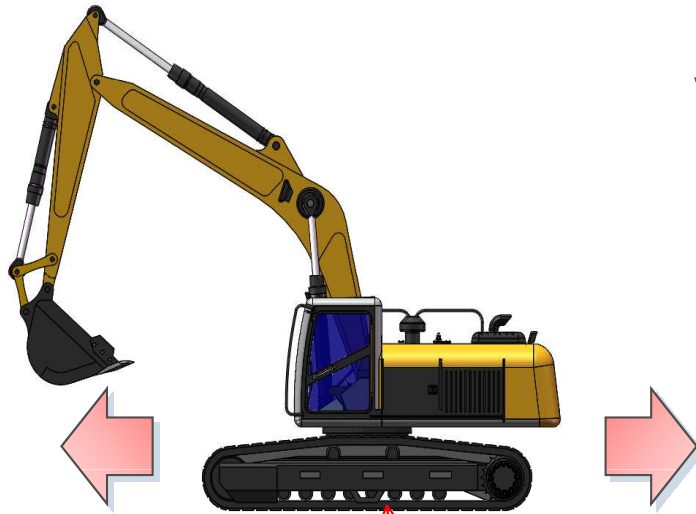
これまで蓄積したノウハウを活用し、産業分野の取引拡大を目指す

5. 参考資料

- ・ 建機用油圧フィルタとは

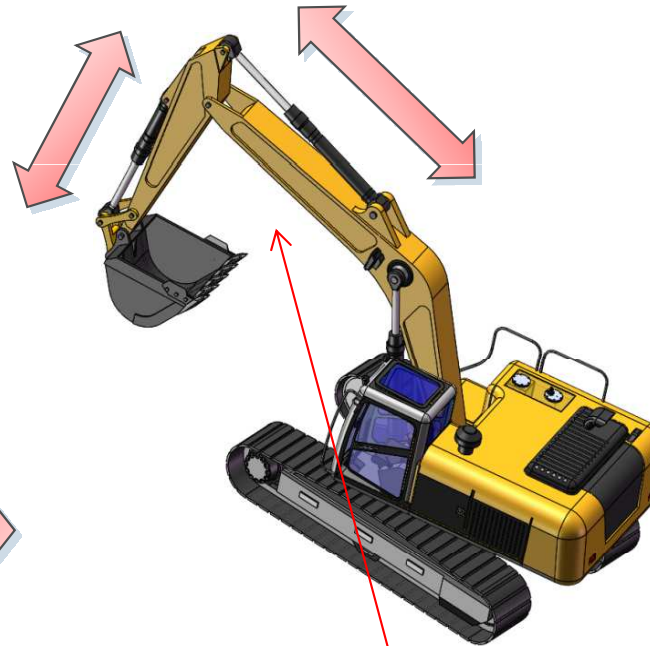
5.参考資料：建機用油圧フィルタとは①

移動する・止まる・曲がる



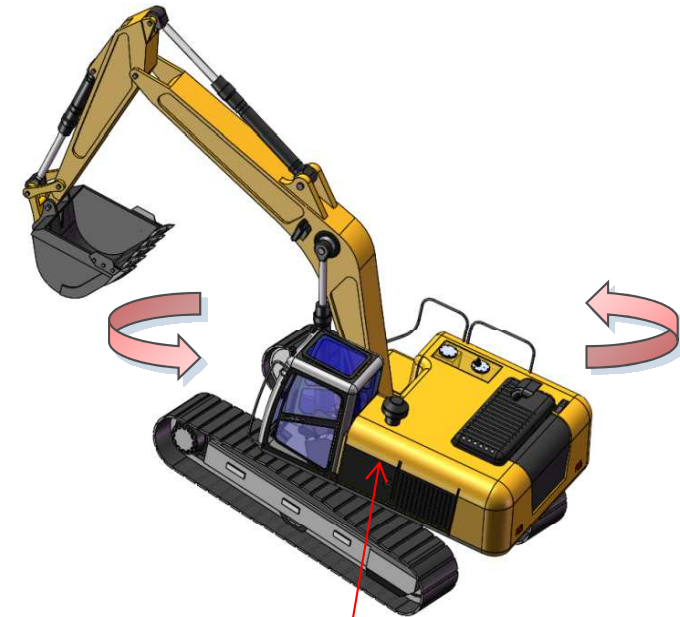
走行モータを油圧で駆動

ショベルを動かす



シリンダを油圧で動かす

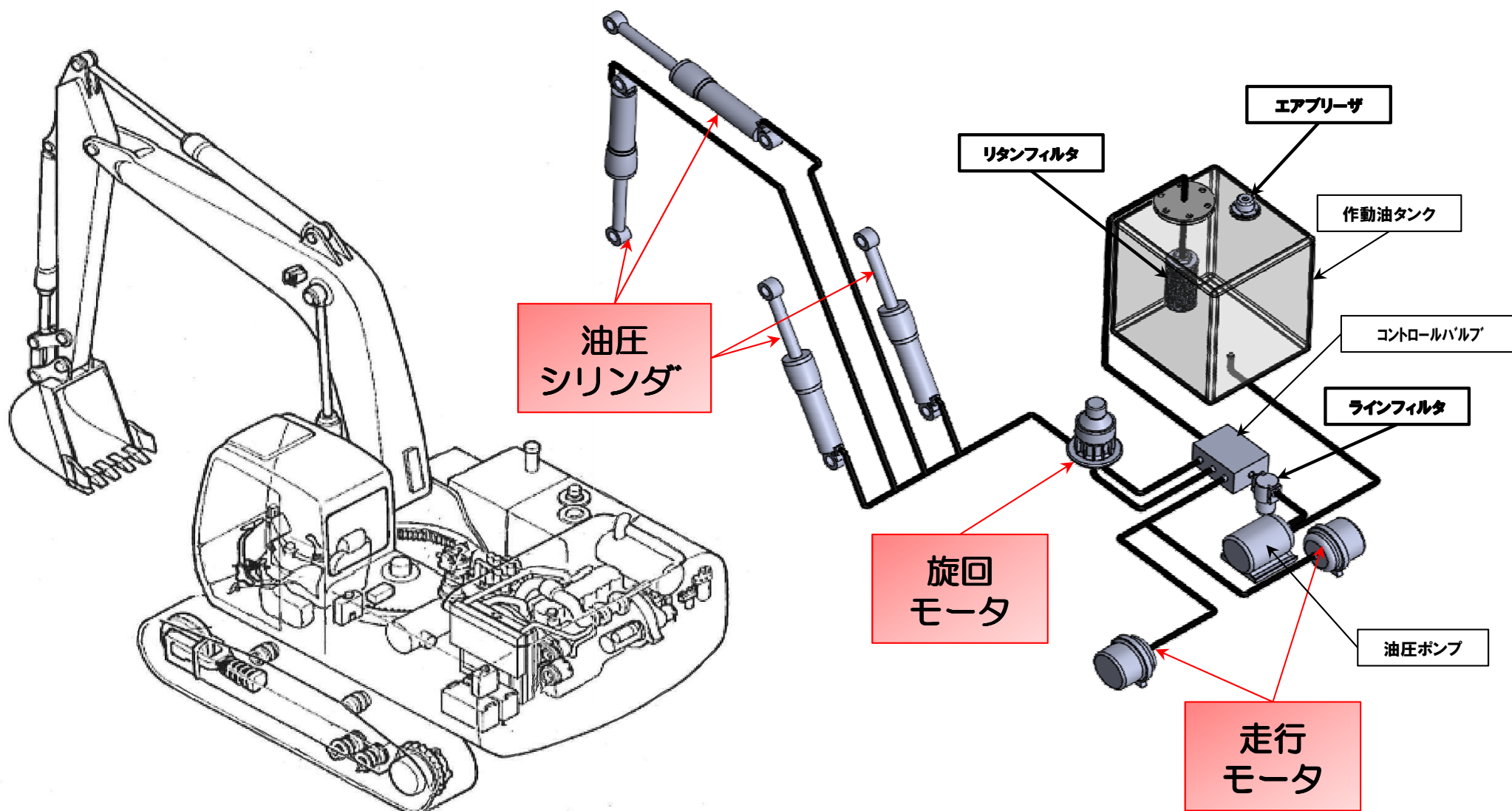
上体を旋回する



旋回モータを油圧で駆動

建設機械の動作は、油圧の力によって行われている

5.参考資料：建機用油圧フィルタとは②

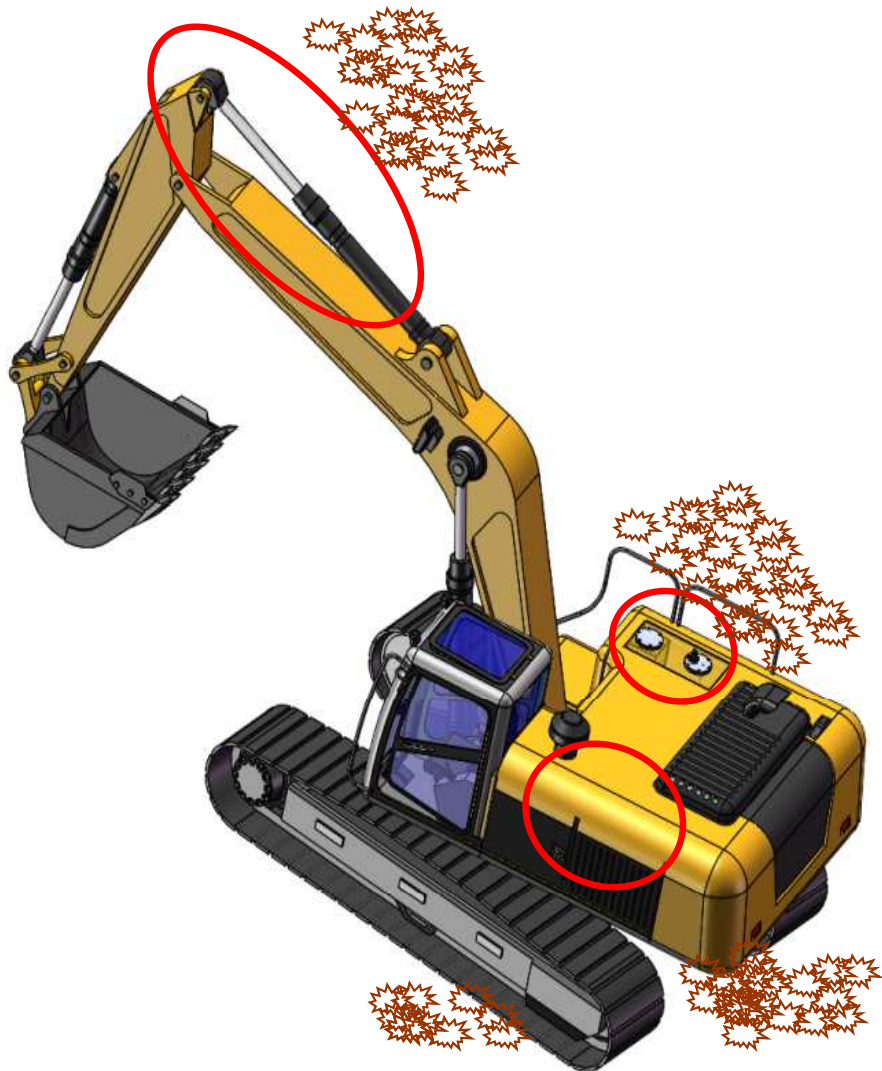


出典：日本建設機械工業会 資料

作動油が建機全体を循環し、油圧機器によって動作に変換される

5.参考資料：建機用油圧フィルタとは③

◆油圧回路 清浄度の重要性



ダストの主な侵入（発生）経路

- シリンダーなどの摺動部から、油圧回路内へ侵入
- 作動油タンクより外気（ダスト混入）が侵入
- タンク内に（溶接時などに）残る残留異物
- 油圧ポンプなどの摩耗によるダスト発生

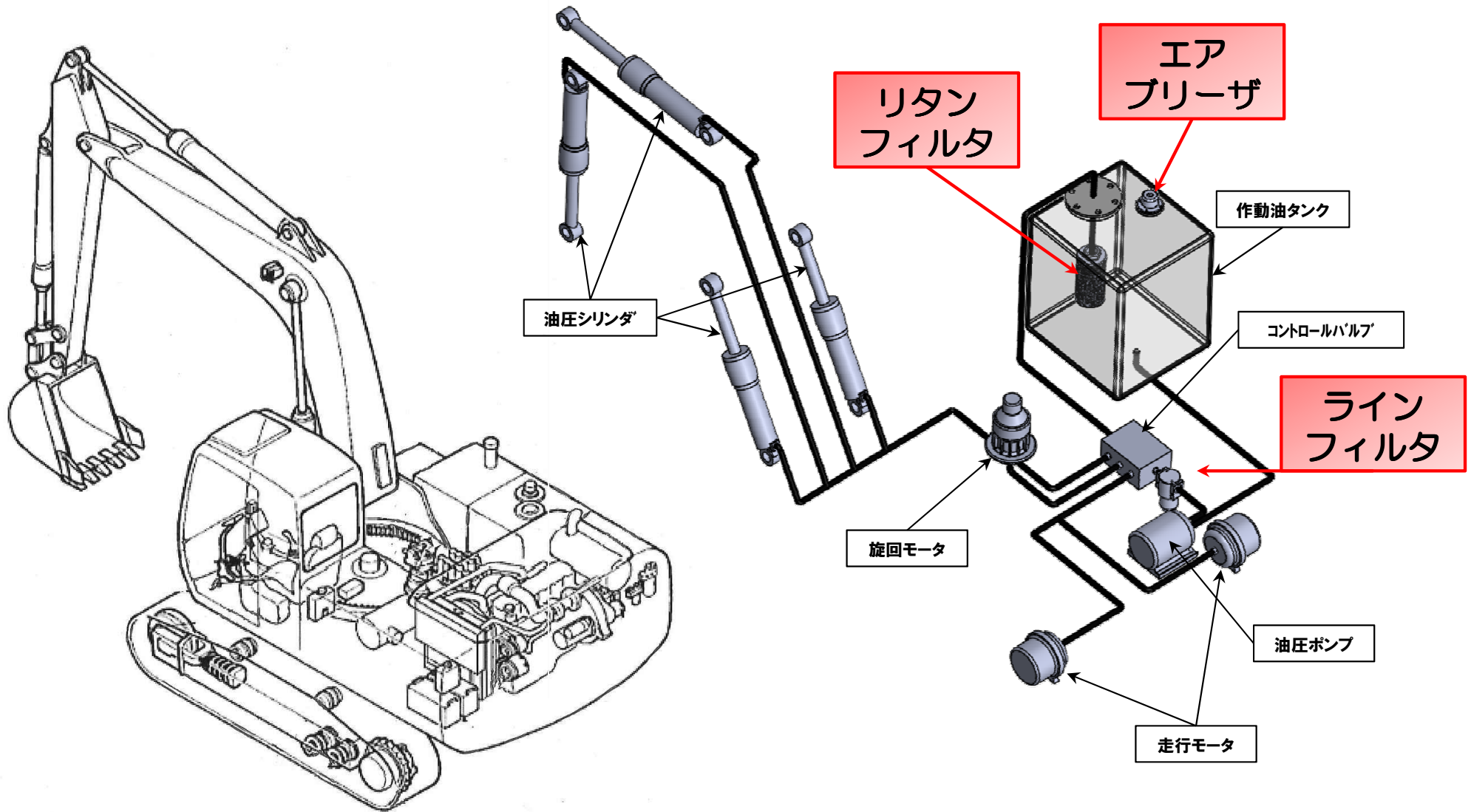
- 油圧回路は非常にデリケートなため、花粉サイズのダストでも、故障の原因となる

油圧回路故障による影響

- 油圧機器の故障による多額の修理費用
- 工事等の計画納期遅延のおそれ
- 建機誤作動の引き起こす安全性の問題
- 建機故障の約7割が油圧回路内のダスト原因

油圧回路内の清浄度を保たないと、油圧機器が破損する恐れがある

5.参考資料：建機用油圧フィルタとは④



出典：日本建設機械工業会 資料

建設機械を安全に稼働させるためには、油圧フィルタが不可欠

この資料に掲載されている当社の計画、見通し、戦略等は将来の業績に関する見通しです。これらの見通し等は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

従いまして、実際の業績は様々な要素により、これら見通しとは異なる可能性があることをご承知下さい。

この資料に関するお問い合わせは
ヤマシンフィルタ株式会社 経営企画室まで

TEL (045-680-1671)
E-mail : ir@yamashin-filter.co.jp